

イタク わたし 私たちのことば

はくぶつかん

博物館のなかにあるアイヌ語をさがしてみよう。

p.1のマップの★マークにあるキーワードや、館内のサインなどがヒントです。

<アイヌ語>

<日本語>

アヌココロ アイヌ イコロマケナル	➡	みんぞくはくぶつかん 国立アイヌ民族博物館
	➡	入口・出口
アイヌ	➡	
イタク	➡	
	➡	
	➡	

深めよう！

てんじしつ
展示室の中央にある「いろりモニター」で、アイヌ語がどのように発音されているのか、お話をきいてみよう！



こくりつ

みんぞくはくぶつかん

国立アイヌ民族博物館

えんぴつ

鉛筆か

シャープペンシル

を使ってね

(ペンは展示室では使えません)



ウボイPRキャラクター
トゥレッポん

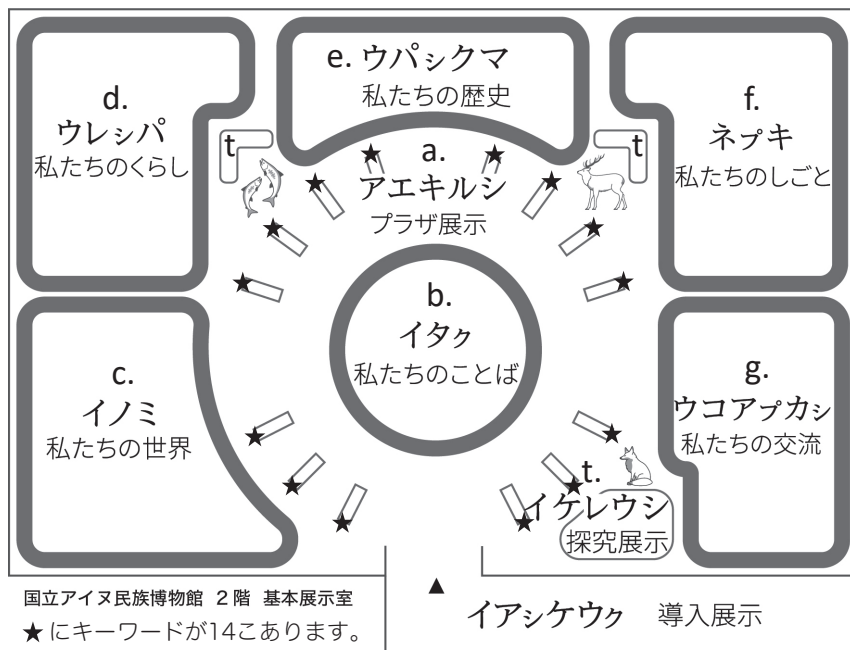
年 月 日

な ま え
名 前

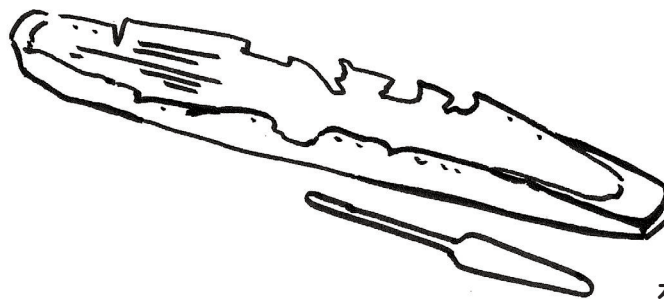
使い方

2023年8月

- ワークシートに記入するときは、えんぴつやシャープペンシルを使ってください。
- ページの上にあるイラストの展示資料が展示室のどこにあるか、展示テーマをヒントにさがしてみよう。
- 見つけたら、展示資料の名前を書いてみよう。
- どのようなものなのか展示資料やまわりの解説を見ながら考えて、イラストに○をつけよう。
- **深めよう！** に書いてあることにも挑戦して、さらに学びを深めてみよう。



ウコアプカシ わたし 私たちの交流

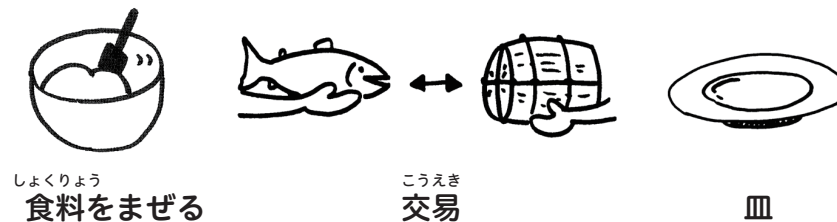


をさがそう！

これはアイヌ語で といい、

日本語では といいます。

これを使って何をしていたでしょう？

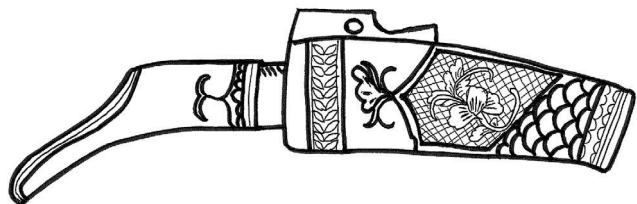


どんな文化でも、まわりの地域の文化と影響しあって、より独自性をもっていきます。アイヌ文化でも、この道具が大きな役割を果たしてきました。

深めよう！

どんな人たちとどんなものをやりとりしていたのか「g.1 せいかつけん 生活圏と海を越える交流」の地図を見てみよう！

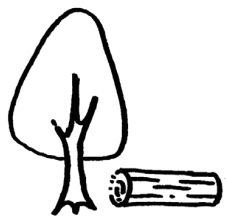
わたし ネプキ 私たちのしごと



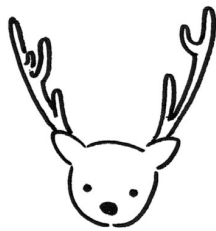
をさがそう！

これはアイヌ語で といい、
日本語では といいます。

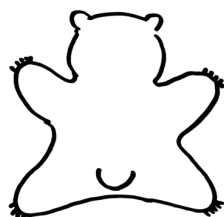
ほかにもまわりにいろいろな種類しゅるいのものがああります。
これらの材料ざいりょうには何が使われるでしょう？



木



シカの角



動物の皮

アイヌ民族みんぞくはこれを用いて動物や魚をさばいたり、料理など、
生活のいろいろな場面に使っていました。

深めよう！

これをじっくり見てみて、自分でもこの模様もよう ちょうこくとうを彫刻刀で作れるか
考えてみよう！

わたし イノミ 私たちの世界



をさがそう！

これはアイヌ語で

といいます。

やくわり
この役割はどれでしょう？



おくり物



そうじ道具



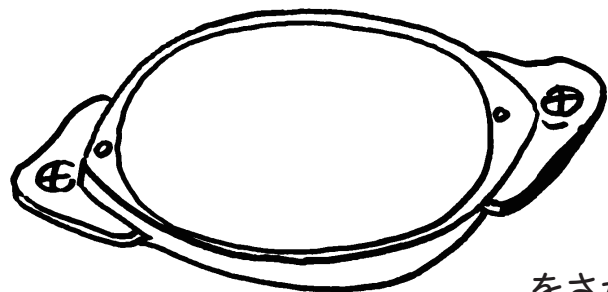
かた
肩たたき

ほかにも、人間からカムイへの祈り詞いの ことば とどを届ける使者、人間のく
らしを見守るなどの役割があります。

深めよう！

はくぶつかん
博物館のいろいろなところにこれがあります。さがしてみよう！
さわってはいけないけど、それはなぜなのか考えてみよう！
アニメ「カムイとくらす世界」を見てみよう！

— ウレシパ ^{わたし} 私たちの暮らし —



をさがそう！

これはアイヌ語で といい、
日本語では といいます。

これはどうやって作られたでしょう？



くりぬく



こねる



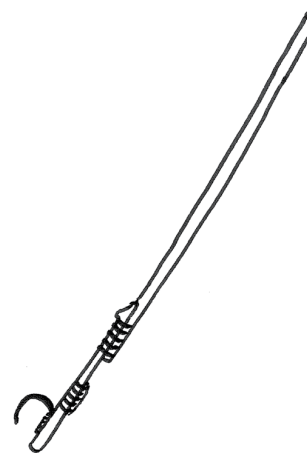
ふく

^{さんさい} 山菜や魚、肉などを入れた具だくさんの汁物^{しるもの}がよく食べられました。そのため、このような形に作ります。

深めよう！

^{てんじしりょう} 展示資料の右にある映像^{えいぞう}「受け継^つがれる食文化」を見て自分が食べたいアイヌ料理^{りょうり}を見つけてみよう！

— ウパシクマ ^{わたし} ^{れきし} 私たちの歴史 —



をさがそう！

これはアイヌ語で

といいます。

これを使って何をとっていたでしょう？



シカ



魚



クマ

^{みんぞく} アイヌ民族にとって、動植物は、食べ物や、衣服^{いふく}、家の材料^{ざいりょう}などになったり、交易^{こうぎ}の品物になるなど、大切な資源^{しげん}でした。

深めよう！

^{めいじ} 明治時代に入ると、こういった動物をとることが禁止^{きんし}されていきました。アイヌ民族^{じょうきよう}の状況がどうなっていったのか「e.3 私たちの生活^かが大きく変わる」を見てみよう！